



タイヤマト運輸株式会社
SCG Yamato Express Co.,Ltd
タイ矢崎ネットワークサービス株式会社
SANSHIRO ACADEMY
2019年7月25日

バンコク市内の小学校 10 校で「こども交通安全教室」を開催

ヤマトホールディングス傘下のタイヤマト運輸株式会社（本社：タイ バンコク 取締役社長：月方 邦彦、以下タイヤマト）と SCG Yamato Express Co.,Ltd（本社：タイ バンコク 取締役社長：Ronnakorn Riamsri、以下 SCG ヤマトエクスプレス）は、矢崎エナジーシステム株式会社子会社のタイ矢崎ネットワークサービス株式会社（本社：タイ バンコク 取締役社長：市川 孝幸、以下タイ矢崎ネットワークサービス）、SANSHIRO ACADEMY（本社：タイ バンコク 取締役社長：Arthakarn Trissanarungsee、以下サンシローアカデミー）と連携し、「こども交通安全教室」をバンコク市内の小学校 10 校で開催しましたのでお知らせします。

記

1. 「こども交通安全教室」開催の背景

公共の道路を利用して事業を行うヤマトグループは「安全第一、営業第二」をモットーに、「人命の尊重を最優先し、常に安全意識の徹底を図る」ことを企業理念に掲げ、経営の根幹としています。中でも、子どもの交通事故防止を重要なテーマの一つと捉え、1998 年から、地域の子どもたちに交通ルールや交通安全への知識を伝える「こども交通安全教室」を全国各地で実施し、これまでに 300 万人を超える方に参加いただいています。また国内にとどまらず、中国・上海やマレーシアなど、海外の幼稚園や日本人学校でも実施してきました。

矢崎グループは、1960 年に日本で初めてタコグラフの生産、販売を開始して以来、半世紀以上に渡り、デジタルタコグラフやドライブレコーダ等のサービスを通して、運輸業界の安全に取り組んでおり、特に「子供を交通事故から守る」という事業方針において、両社の考えが一致しました。

また、タイの 10 万人当たりの交通事故死者数は 36.2 人と世界ワースト第二位※と非常に多く、特にタイ正月ソクラーン（4 月 11～16 日）期間中は例年交通事故が急増し、タイ内務省によると今年も 3068 件の事故が発生しました。このような状況下、交通安全に対する意識を少しでも高め、事故を減らすための取り組みとして、この度、タイ政府や教育庁、警察の協力のもと、「こども交通安全教室」をタイヤマト、SCG ヤマトエクスプレス、タイ矢崎ネットワークサービス、サンシローアカデミーの 4 社で開催することになりました。

※JETRO ビジネス短信 <https://www.jetro.go.jp/biznews/2018/04/f93921a8a92f7769.html>



2. 実施概要

(1) 時期

7月8日～24日

(2) 対象学校

バンコク市内の小学校 10校

(3) 参加者人数

860人

(4) 内容

安全運転の実体験を生かしながら集配車を使用して、交通安全について見て・触れて・感じるができる体験型の内容にしています。車両への安全な乗り降りの方法、集配車両に乗り運転席からの景色や死角の体験、横断歩道の渡り方などをお伝えしました。

(5) 4社の役割

タイヤマト・SCG ヤマトエクスプレス：「こども安全教室」開催のノウハウ提供

タイ矢崎ネットワークサービス：「こども安全教室」開催の企画

サンシローアカデミー：タイ行政への「こども安全教室」開催の提案

なお、当日の運営は4社が連携して行いました。

3. オープニングセレモニーの開催

7月8日に開催された、第一回目のパヤタイスクールでの安全教室では、オープニングセレモニーを開催し、前副首相の Prajin 氏にもご出席いただきました。



▲左から

1. Mr. Ronnakorn Riamsri (SCG ヤマトエクスプレス 取締役社長)
2. Mr. Somsak Techakasem (パンヤー ウォラピンヨー財団 理事長)
※パヤタイ小学校の教師と生徒の教育と福利厚生を支援する財団
3. Mr. Surasak Insrikrai (タイ教育委員会総務局 ディレクター)
4. Mr. Prajin Jantong (前副首相、現上院議員)
5. Mr. Arthakarn Trissanarungsee (サンシローアカデミー 取締役社長)
6. Ms. Rattana Trissanarungsee (サンシローアカデミー 副社長)
7. Mr. Takayuki Ichikawa (タイ矢崎ネットワークサービス 取締役社長)
8. Mr. Kunihiko Tsukigata (タイヤマト 取締役社長)

以上

【お問い合わせ先】

報道機関の方

ヤマトホールディングス株式会社 広報戦略担当 朝倉・山本 TEL 03-3248-5822